

モバイルヤード/魚津鋳金 レッカー ロードサービス料金表(一般道路)

2019年6月現在 税抜き

項目	摘要	日中	夜間	深夜
		6:00~17:00	17:00~22:00	22:00~6:00
基本出動料	軽自動車	12,000円	16,000円	20,000円
	普通車	15,000円	19,000円	23,000円
キャンセル料	出動後キャンセル時	5,000円 + 回送料		
基本作業料	空車回送	空車回送15km以上の場合	300円×() ^キ _ロ	500円×() ^キ _ロ
	牽引・搬送料金	普通車まで	700円×() ^キ _ロ	900円×() ^キ _ロ
		二輪車	+ 1,000円	
	バッテリー上がり	バッテリージャンピング作業	3,000円	
	スペアタイヤ交換	スペアタイヤ交換	1本 3,000円	
	鍵開け	一般キー開錠作業	3,000円	
		特殊キー開錠作業	6,000円	
	ガス欠	補給作業	3,000円	
		ディーゼル車のガス欠でエア抜き作業をした場合	+ 2,500円	
	基本作業料	30分以内の現場作業	3,000円	
特殊作業料	落輪引き上げ	1輪	8,000円	
		2輪以上 1輪につき	5,000円	
	乗り上げ引き下げ	1輪	8,000円	
		2輪以上 1輪につき	5,000円	
	車両引き出し	ウインチ・ワイヤー等による作業	5,000円	
		駐車場内や狭路等での作業	3,000円	
	難作業	横転・転落・その他	20,000円~	
		ローダウン車・エアロパーツ付き車	3,000円	
	作業延長	現場応急作業が30分を著しく超えた場合	2,500円	
	安全対策料	一般道路 (増員)	5,000円	6,500円
専用道路 (増員)		7,000円	8,500円	
現場清掃作業	ランクA (部品散乱)	2,000円		
	ランクB (A+オイル清掃)	3,000円		
	ランクC (B+燃料中和)	4,000円		

作業割増	現場待機料		1,500円/10分	
	悪天候	通常	2,000円	
		注意報	3,000円	
		警報	4,000円	
	特別普通車作業	①車長530cm	10,000円	
		車幅200cm		
		車両重量2600kg		
のいずれかを超過				
複数作業	スペアタイヤ交換+レッカー	1,500円		
	バッテリージャンピング +鍵開け/ガス欠給油	1,000円		
タイヤローテーション	駆動輪のパンクによるスペアタイヤ交換に際し、非駆動輪とのローテーション作業を行った場合	1,500円		
出動割増	期間限定割増	年末年始ゴールデンウィークお盆の期間に出動した場合	1,000円	
	遠方出張	片道30km以上出張しクイック作業/応急修理作業で完了した(レッカー搬送なし)場合	1,000円	
保管料	日額	2,000円		
有料道路	回送時	別途協議		
	実車時	別途協議		

ロードサービス料金の構成

基準料金 + 作業料金 + 空車回送基準超過料金 + けん引料金 + 安全対策料金 + 割増料金 + 保管料金
 語句の説明

『基準料金とは』

レッカー作業+現場応急作業+空車回送(10km以内)から構成されており 各作業内容に応じて基準料金が決定されます。
 この時、出動拠点からトラブル車両のある現場まで10km以内を基準料金範囲と定めます。

『レッカー作業とは』

実際に、レッカー車や積載車等を要した現場作業(積込み、落輪車の引上げ、車両の引き出し)または、それに価する作業をしたときや、レッキング搬送及び積載搬送した作業を言います。

『現場応急作業とは』

現場応急修理、バッテリー上がり、スペアタイヤ交換等で、レッカー車や積載車の特殊車両を要さない作業を言います。この時、ガス欠及びインロックにおいては、専用料金表を参照にして料金の算出をするものとします。

『空車回送料金とは』

出勤拠点から、トラブル車両のある現場まで距離が10km以上の場合、各車種区分に定める1km単位を超過した距離分に掛けて算出します。

計算方法 空車回送料金＝（出勤拠点から現場までの距離－10km）×1km単位

『けん引料金とは』

故障事故車両のあるトラブル現場より搬入先まで距離(km)に各種区分に定める1km単価を掛けて算出します。

『作業料金とは』

作業料金表を基本とし、各作業に当てはめて作業料金を算出します。

例：インロック開錠・スペアタイヤ交換・燃料補給・ジャンピングなどの作業です。

『安全対策料金とは』

高速道路本線上又は一般道路でも見通しの悪いカーブ等の現場において、作業現場の安全を確保するため、作業掲示板やカラーコーンの設置作業を行った時に発生する料金です。

『割増料金とは』

豪雨、豪雪、台風等、気象庁発表の警報発令地域に対して基準料金の最大50%を割増とし、気象上、走行や作業に危険を伴うと判断される場合には、基準料金の最大30%を割増します。

『保管料金とは』

車輛総重量最大3t以下の車輛は、原則24時間までを無料とします。これ以降1日、2000円を限度とし、加算致します。